

2025年10月15日

円谷フィールドホールディングス株式会社

各位

## サステナビリティ経営推進に関わる各種方針策定のお知らせ

当社グループは、グループの持続可能な成長を目指したサステナビリティ経営を全社で推進していくための基盤として、「環境方針」、「人権方針」、「サステナブル調達方針」を新たに策定し、併せて、公正な経済取引に関する方針も整備しました。

### 記

#### 1. 各種方針の策定

当社グループは、グループサステナビリティ委員会の審議を経て、2025年10月1日付で「環境方針」「人権方針」「サステナブル調達方針」を策定いたしました。これらの方針は国際的な規範やガイドラインを踏まえつつ、当社の事業特性を反映し、グループの持続可能な成長と社会課題解決の両立を目指す共通の指針です。

方針全文は後段の各種方針を参照ください。

- 環境方針：気候変動対応、資源循環、生物多様性の保全等に取り組み、環境負荷の低減を推進します。
- 人権方針：差別の禁止、強制労働・児童労働の排除、安全で健康な労働環境の確保など、人権尊重を事業活動の前提とします。
- サステナブル調達方針：サプライヤーやパートナーと協働し、人権・労働・環境・倫理の観点から責任ある調達を実現します。
- 公正な経済取引に関する方針：競争制限行為、贈収賄・汚職、租税回避の防止についての個別方針を新たに整備し、企業活動の公平性・透明性を一層確保していきます。

これらの方針は、従業員にとっての日常的な行動の拠り所であると同時に、サプライヤーやパートナーと共有すべき協働の基盤と位置づけています。

#### 2. グループサステナビリティ委員会について（参考情報）

当社グループは、グループ共通の企業理念である「すべての人に最高の余暇を」の実現を使命としています。社会の成熟に伴い余暇の価値が高まる中、人々の娯楽や体験を豊かにし、社会全体の幸せにつなげていくことを目指しています。



## 各種方針

### 〈環境方針〉

当社グループが持続的（サステナブル）な成長を果たすために地球環境の持続可能性（サステナビリティ）は不可欠な前提です。事業活動と環境との調和は、果たすべき重要な義務であると同時に価値創造を促進するものと捉え、持続可能な事業活動を推進していきます。

#### 1. 気候変動・脱炭素への貢献

気候変動への対応として、温室効果ガス排出量削減に向けた目標を設定し、着実に取り組んでまいります。また、TCFDの枠組みを活用し、気候関連リスクと機会の評価・対応に努めるとともに、透明性ある情報開示を行います。

#### 2. 資源の有効活用と循環

資源の有効活用、廃棄物の削減、リユース・リサイクルの推進、水資源の保全を通じて、資源循環型社会の形成に寄与します。

#### 3. 化学物質・汚染・生物多様性への配慮

化学物質の適正管理を徹底し、環境汚染の未然防止に努め、生物多様性の保全に配慮した事業活動を展開してまいります。

#### 4. パートナーとの連携による環境負荷低減

私たちが届けるコンテンツや商品が、世代を越えて安心して楽しんでもらえるよう、商品・サービスのライフサイクル全体において環境負荷の最小化を目指してパートナーと連携しながら取り組んでまいります。

#### 5. 法令対応・情報開示

環境に関するすべての法令や規制を遵守し、高い倫理観のもとで行動するとともに、環境への取り組み状況や成果については適切な情報開示を行い、ステークホルダーとの対話を大切にしております。

## 〈人権方針〉

当社グループが社会から信頼され、持続的（サステナブル）な成長を実現するためには、事業に関わるすべての人々の人権と尊厳が尊重されていることが不可欠な前提であると考え、本方針を策定しました。

### 1. 法令や規範の遵守

当社グループは、国際人権章典、ビジネスと人権に関する指導原則など、国際的に認められた原則に基づいた責任を果たすことを宣明します。

### 2. 適用範囲

本方針は、当社グループの役員・従業員に加え、サプライヤー等を含むすべてのパートナーにも適用され、バリューチェーン全体において人権尊重の実践を求めます。

### 3. 推進体制

本方針の最高責任者は代表取締役社長グループ CEO とし、推進担当に取締役グループ CFO を置いています。取締役グループ CFO が委員長を務めるグループサステナビリティ委員会を設け、本方針に基づき人権尊重の取り組みを進めていきます。

### 4. 人権デューデリジェンス

当社グループは、事業活動やバリューチェーンにおける人権リスクを継続的に評価し、未然防止・軽減・是正につなげるプロセスと体制を整えます。

### 5. 救済・是正措置

人権侵害が確認された場合には、迅速な対応と当事者への救済を実施する体制を整えます。

### 6. 教育

方針理解と実行の定着に向け、研修や啓発活動を定期的に展開します。

### 7. ステークホルダーとの対話と透明性の確保

パートナーや地域の方々、外部有識者との対話を通じて方針の適正な運用と改善を進めます。人権方針の進捗や取り組み状況については、ウェブサイト等で透明性をもって開示することを約束します。

## 〈サステナブル調達方針〉

当社グループは、「すべての人に最高の余暇を」の企業理念のもと、エンタテインメントや新しい商品・サービスを通じて人々の娯楽や余暇を豊かにし、ひいては社会全体の幸せにつなげていきたいと考えています。その実現には、責任ある調達活動と持続的なサプライチェーンが欠かせません。当社グループは国際的な規範に基づき、自社の人権方針・環境方針と整合しながら、パートナーの皆さまと共に社会的責任を果たしていきます。

### 1. 人権の尊重

すべての人々の基本的人権を尊重し、差別やハラスメントを排除します。多様性を尊重し、安心して働ける環境づくりに貢献します。

### 2. 労働に対する責任

児童労働や強制労働を禁止し、労働者の結社の自由と団体交渉権を尊重します。適正な労働時間と公正な賃金を確保します。

### 3. 安全と健康

従業員や関係者の健康と安全を最優先に考え、労働災害防止や衛生管理体制を整えます。

### 4. 環境への配慮

気候変動への対応、資源の有効活用、廃棄物削減に取り組みます。化学物質の適正管理や汚染防止も重視します。これらの基本的な考え方は当社の環境方針に則っています。

### 5. 公正な取引

贈収賄や汚職などの不正行為を禁止し、公正で透明な取引を徹底します。自由で健全な競争を尊重します。

### 6. 法令遵守と企業倫理

国内外の法令や規制を遵守し、社会規範や倫理に基づく責任ある行動をとります。

### 7. 情報開示と説明責任

調達活動や取引に関わる情報を適切に開示し、透明性を高めます。社会やステークホルダーへの説明責任を果たします。

### 8. 商品の品質と安全性

商品やサービスの品質と安全性を最優先とし、消費者の信頼に応えます。問題が生じた場合は迅速かつ誠実に対応します。

### 9. 情報管理とプライバシー保護

個人情報や機密情報を適切に保護し、情報漏洩や不正利用を防止します。

### 10. 知的財産の尊重

当社および第三者の知的財産権を尊重し、不正使用や侵害を行わない責任ある事業活動を推進します。

## 公正な経済取引に関する方針

### 〈競争制限行為の防止〉

私たちは、事業活動においてすべての独占禁止・競争に関する法令を遵守いたします。また、競争者との間では常に公正な競争を行い、市場の健全な発展に貢献します。

取引先の選定においては、必要性、品質、価格等を踏まえて総合的に判断し、公正公平な基準で判断します。

### 〈贈収賄・汚職の防止〉

私たちは公的機関・民間事業者に対して贈収賄行為を提供・受領いたしません。事業活動において必要な行政手続きをする際は、適正に手続きを行い、公務員やこれに準ずる立場の者を含むすべての相手との取引に細心の注意を払います。

### 〈租税回避の防止〉

税務関連法令や経理関連規程、社内規則等に基づき、適正な申告・納税を行うことが重要だと理解し、税務コンプライアンスの意識向上に努めます。

また、私たちは事業活動に関わる全ての税法と関連規則を遵守し、適切な納税に努めます。